

ばんけい

教育ほつとにゅーす
かわら版こ みち
教育の小径 No.143
2020 September
9月号

(一財)総合初等教育研究所参与

北 俊夫先生

今月のことば

い え みょう
言い得て妙

状況などを「なるほど!」と思わせるほど、巧みに言い表していることをいいます。「妙」にはさわめて優れているという意味があります。

授業で協働意識を育てる

- 「協働意識」とは、周囲の人たちと協力して働こうとする意識のことです。これは社会人としての成長するために必要な資質・能力です。
- 授業において協働的に学ぶ場を設定し、一人一人に充実感を味わわせることによって、協働の意義や価値に気づかせ、協働意識を育てることができます。

今月の 救急の日
記念日 (9月9日)

「9(きゅう)9(きゅう)」の語呂合わせです。救急医療や救急業務に対する国民の理解と認識を深め、救急医療関係者の意識を高めるため、昭和57年(1982年)に定められました。

なぜ協働意識が必要なのか

「協働」とは同じ目的を実現させるために協力して働くことや活動することをいいます。国語辞書には、類語に「共同」や「協同」などの用語もみられますが、「協働」はこれらの用語と多少意味合いが違ってきます。

授業において協働意識をもつとは、友だちと協力しながら学ぼうとすることであり、活動をとおして協働することの意義や価値に気づくことです。子どもたちは協働意識を働かせながら学習に取り組むことにより、友だちとの仲間意識をはぐくみ、学級への帰属意識を醸成していきます。

いまの子どもには、周囲の友だちと「関わる力」や「関わり合う力」が十分育っておらず、まして協働意識は希薄だと言われています。背景には次のような要因が考えられます。まず、兄弟姉妹が少ないことです。家庭で就学前から人と関わる機会が少ないことがあげられます。また、地域の安全や防犯に関わる問題が指摘され、下校後に公園などで遊ぶ機会が減少してきました。その結果、子どもが学校から帰宅してから、一人でテレビを視聴したりゲームを楽しんだりする時間が増えてきました。さらに、学習塾や稽古事に通う子ど

もが多く、友だちと遊ぶ時間がつくりにくいこともあげられます。

このような家庭や社会の状況から、子どもたちの世界の間人関係が狭くなり、希薄になってきたことが考えられます。その結果、子どもに協働意識が十分に育っていない状況がみられるようになってきました。

協働意識をもつことは、社会人として生きていくために不可欠です。社会の形成者を育てることを目的にしている学校教育において、協働意識を育てることは重要な課題だと言えます。

協働意識を育てるポイント

子どもたちは社会人として巣立っていきます。社会はさまざまな人たちが構成されています。そこでは多様な人たちと協働して生きていかなければなりません。社会では、意見の異なる人と一緒に仕事をしたり、さまざまなハンデをもっている人に支援の手を差し伸べたりしながら、協働意識をもって共に生きていくことが求められます。周囲の人たちや社会のために、身を粉にして働くことも必要になります。

このような趣旨の協働意識は、教師が言葉で指導しても身につけません。協働意識を育てる基本は、友だちと協働して「成すことによって学ぶこと」

です。協働意識は活動や体験をとおしてはぐくまれていきます。

教師が協働意識の大切さをいかに分かりやすく説明しても養われません。意識するとは知識を習得することにとどまらず、心で感じ、行動に移そうとする心のありようだからです。納得したものでなければ、行動に移されず、継続もされません。

授業の場では、小集団を構成して、グループワークに取り組みさせます。グループ内では役割を分担して、協力しながらそれぞれが力を発揮し、一つの「作品」をつくり上げるという目標を実現させます。ここでいう「作品」とは表現物などの具体的な物を製作することのほかに、一つの考えを創り上げていくこともあります。これらは協働的で創造的な営みです。

グループ構成は、子どもの発達段階や能力を考慮して、低学年では2~3人程度、中学年からは4~6人程度がよいでしょう。集団の大きさをグループから学級全体に広げていきます。

協働意識を育てる最大のポイントは子ども一人一人の主體的な学びを重視することと、協働的に取り組む場や機会を設けることです。こうした活動をとおして、よい成果が生まれたという成功体験を味わわせ、協働意識の意義や価値を実感させるようにします。

子どもの教師理解

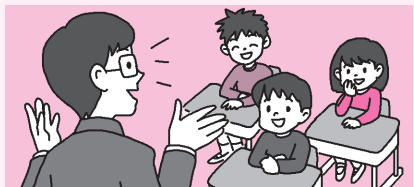
教師が子ども一人一人を深く理解することは、学習指導や生徒指導を進めるための鉄則です。児童理解を深めることによって、一人一人に寄り添った指導ができるようになるからです。

「子どもの教師理解」とは子どもたちが教師のことを理解することです。教師も一人の人間であり、得意分野もあれば、不得意な分野もあります。性格面もすべて優等生ではありません。また、これまでの人生を振り返ると、模範とは言えないこともあります。

担任が小学生の子どもだったころの話をする、子どもたちは自分の姿とも重ね合わせ、目を輝かせながら聞き入ります。親や教師に叱られたことや失敗した経験などを語ると、「先生も僕たちと同じだったんだ」と共感的に受けとめてくれます。生身の人間としての教師の一面を子どもたちが理解すると、教師に対して親しみをもち、共感の心情をいただくようになります。

教師と子どもたちが相互に理解し合うことによって、両者の人間関係がさらに深まり、両方で展開される授業や活動が充実していきます。子どもたちが教師にこれまでより親しみをもって接して来るようになるからです。

保護者と担任との間でも、同じことが言えます。保護者会で、学習や生活上の課題について自らの経験や体験をもとに話します。内容が具体的ですから、説得力が増し、話の内容を共感的に受け入れてくれるようになります。



教育の動向

「不読率」調査の結果

東京都教育委員会は、児童・生徒の読書状況について1年ごとに調査しています。対象は公立小学校の2年と5年、それに中学2年と高校2年です。「不読率」とは1か月間に1冊も本を読まなかった児童・生徒の割合のことです。ここでいう「本」には電子書籍も含まれています。各学年には、目標にしている数値が定められています。

昨年9月に実施した調査によると、小学2年の不読率は2.9%（目標値は1.8%）、5年は4.2%（同3.8%）でした。いずれも目標値を大きく越えていました。参考までに、中学2年の不

読率は9.9%（同9.2%）、高校2年は30.6%（同22.3%）でした。不読率は、学年が上がるにつれて高くなっています。

本を読まなかった理由についても調査しています。小学2年では「本を読むことに興味がない」（39.1%）が、5年では「読みたい本がなかった」（46.5%）が、各学年共に最も多い割合でした。小学校では88.5%の児童が学校図書館を利用していました。中学校では61.7%に、高校になると41.2%になります。校種が上がるにつれて、低下傾向にあります。

子どもたちに読書することの楽しさをいかに味わわせるか。小学校段階で身につけた読書習慣をその後いかに継続させるかが課題になっています。

北 俊夫の「実践と研究」の足あと

11

トイレの研究

学校教育や社会科教育に関するもののほかに、トイレに関する研究をライフワークにしてきました。わが家には「トイレ文庫」があり、そこには130点を超えるトイレに関する図書や文献資料があります。金沢の神仏店で買い求めた「トイレの神様」や鳥取県倉吉のお土産屋さんで譲ってもらった「天女の忘れもの」（饅頭の模型）もあります。伊豆の明徳寺を訪ねたときにいただいた東司守護の絵馬もあります。

トイレの研究は、いまから40年以上も前に遡ります。社会科の授業で平安文化について学習していたときです。「十二単を着ていた女性はどのようにトイレをしたのか」と、ある男の子が質問したのです。当時、即答することができませんでした。そのことが気に

なって、トイレの歴史に関する図書を探し、調べはじめました。

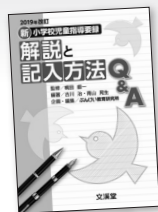
その後、世界のトイレ事情に関心が移り、環境や福祉・健康、風俗、絵画などの側面からトイレを見るようになっていきました。トイレはさまざまな課題や視点が位置づいている総合学であることに気づきました。

かつて学校のトイレは4K（臭い、汚い、暗い、怖い）と言われました。最近では子どもたちの意見も取り入れながら、トイレが以前と比べて清潔な場に改修されてきました。その結果、生徒指導上の課題も解決してきたと聞きます。トイレで心を育てる教育を行っている企業や地域もあります。

たかがトイレですが、されどトイレです。これからもトイレの研究をとおして、教育のあり方や自己の生き方を考えていきたいと思えます。

INFORMATION

好評! すぐに使える 指導資料



新! 小学校児童指導要録
解説と記入方法Q&A
指導要録の記入はバッチリ!
具体的な記入例を掲載!

■監修/梶田 徹一
■規格/A4判 128ページ
■定価/本体1,364円+税



新! 小学校児童指導要録
記入文例集
通知表の作成に使える!
教科・観点ごとの
具体的な文例を掲載!

■監修/梶田 徹一
■規格/A4判 160ページ
■定価/本体1,818円+税

編集後記

最近WEB会議を行う機会が増えていますが、いざやってみると、みんなが一斉に喋りだしたり相槌がかえって邪魔になってしまったりとなかなか難しいものです。小学校からでも、オンライン上でのコミュニケーションの取り方などを学習できると良いと思いました。（K記）



企画・編集：ぶんけい教育研究所
発行：株式会社文溪堂
発行日：2020年9月1日